

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営
基本目標(政策)	5-1	地域力の向上を図ります
基本計画(施策)	5-1-4	・集落支援の充実

	課	
主管課・係	総合政策課	地域振興係
関係課・係	各総合支所振興課	企画観光係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①集落が主体となった取組や、集落支援員のサポートにより活気を取り戻し、集落機能を維持する。</p>																																		
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①集落の自主的な活動の増加。 ②集落機能の維持(住民同士が相互に扶助し合いながら生活の維持・向上を図ることや、農林業等の地域の生産活動の維持・向上を図る草刈、道普請など、農林地や地域固有の資源、文化等の地域資源を維持・管理する資源管理機能を果たす)。</p>																																		
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 集落支援員を活用し事業を実施した集落数</td> <td>集落</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>B 集落応援交付金により集落で取組む事業数</td> <td>事業</td> <td>1,037</td> <td>1,100</td> <td>1,069</td> <td>※1,100</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 集落支援員を活用し事業を実施した集落数	集落	10	10	8	10	B 集落応援交付金により集落で取組む事業数	事業	1,037	1,100	1,069	※1,100	C						D						
			単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
	実績値	目標値		実績値	目標値																														
A 集落支援員を活用し事業を実施した集落数	集落	10	10	8	10																														
B 集落応援交付金により集落で取組む事業数	事業	1,037	1,100	1,069	※1,100																														
C																																			
D																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td>集落の自主的な活動により、減少した。</td> <td>② このままで達成可能</td> <td>軌道にのった集落を自主的な活動に切り替えていく。</td> </tr> <tr> <td>B ④ 下回った</td> <td>事業メニューの見直し等により事業数が減った。</td> <td>② このままで達成可能</td> <td>現状に合った事業メニューに見直したため目標値を変更した。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ④ 下回った	集落の自主的な活動により、減少した。	② このままで達成可能	軌道にのった集落を自主的な活動に切り替えていく。	B ④ 下回った	事業メニューの見直し等により事業数が減った。	② このままで達成可能	現状に合った事業メニューに見直したため目標値を変更した。	C				D				<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>														
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																
A ④ 下回った	集落の自主的な活動により、減少した。	② このままで達成可能	軌道にのった集落を自主的な活動に切り替えていく。																																
B ④ 下回った	事業メニューの見直し等により事業数が減った。	② このままで達成可能	現状に合った事業メニューに見直したため目標値を変更した。																																
C																																			
D																																			
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落担当職員制度の活用。 ・区長・行政連絡員会議での集落応援交付金の周知。 ・集落支援員の設置。 ・地域おこし協力隊の配置。 																																		
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各集落で集落応援交付金を活用し、高齢者サロンや各種会合が増え、コミュニケーションの場が増えたという意見が多く聞かれる。 																																		

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落担当職員制度で職員が各集落と連絡を密にし、集落応援交付金制度の周知が図られた。 ・区長・行政連絡員会議で概要を周知し、様々な取組が図られた。 ・集落支援員の活動により、集落事業が継続されている。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落担当職員によっては、集落とのコミュニケーションが少ない者もいた。 ・集落によっては、住民に事業内容等が周知されなかった。 ・地域力が極端に低い集落は、なかなか発展した取組ができなかった。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>・集落の高齢化率上昇のほか、人口減少も加速している傾向にあるため、集落を維持するための有効な事業が求められる。</p>								
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集落が生き生きするため、自主的に取り組む事業を支援する。</td> <td>集落応援交付金を継続し、集落の様々な活動を支援するとともに、発展的な取組への支援を行う。</td> </tr> <tr> <td>集落での取り組みを広報等で周知する。</td> <td>地域力向上の事例を紹介し、他集落への活動を促す。</td> </tr> <tr> <td>集落支援員が作成する集落カルテ等を活用する。</td> <td>各総合支所と集落支援員が連携を強化し、集落の要望等を汲み取っていく。</td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	集落が生き生きするため、自主的に取り組む事業を支援する。	集落応援交付金を継続し、集落の様々な活動を支援するとともに、発展的な取組への支援を行う。	集落での取り組みを広報等で周知する。	地域力向上の事例を紹介し、他集落への活動を促す。	集落支援員が作成する集落カルテ等を活用する。	各総合支所と集落支援員が連携を強化し、集落の要望等を汲み取っていく。
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策								
集落が生き生きするため、自主的に取り組む事業を支援する。	集落応援交付金を継続し、集落の様々な活動を支援するとともに、発展的な取組への支援を行う。								
集落での取り組みを広報等で周知する。	地域力向上の事例を紹介し、他集落への活動を促す。								
集落支援員が作成する集落カルテ等を活用する。	各総合支所と集落支援員が連携を強化し、集落の要望等を汲み取っていく。								

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	集落支援事業(集 落支援員)	総合政策課	目的	人口減少と高齢化が進む集落の維持・活性化を図る。				
			概要	館岩、伊南、南郷地域の集落状況調査を実施し、集落カルテの作成を行った。将来的に集落機能の維持が困難になる可能性の高い集落を選定し、より適切な方策を探し維持・活性化に努めた。				
			成果	大学生の力を活用した事業を活用し、より発展した事業に取り組む集落が出てきた。				
		地域振興係	問題	高齢化率が上がり、個別の集落を支援するだけでは目に見えた成果が現れない。集落が本当に求めている支援を具体的に進める必要がある。				
			対策	座談会や区長との面談等で集落の課題を洗い出し、目に見えた支援策を打ち出しながら、交流人口の拡大に努める。				
			事業費	9,323	9,323	11,778	11,778	-
02	集落応援交付金 事業	総合政策課	目的	地域の自主的かつ主体的な住民自治活動の推進と集落機能の維持・強化を図るとともに、相互扶助体制の確立を図る。				
			概要	各集落が、集落内の問題解決や集落活動の維持等に関する事業を実施し、その実施事業数に応じて交付金を交付。				
			成果	話し合いの場や、寄り合いの場が増えるなど、集落内コミュニケーションが図られるようになった。また、様々な集落活動が行われ、集落の維持強化が図られた。				
		地域振興係	問題	事業が増やすことができない集落が多くなっている。				
			対策	集落の高齢化等の問題から事業の増加により、負担が多ならないよう、現在の事業を継続していく必要がある。				
			事業費	20,440	0	21,610	0	-
03	集落担当職員制 度	総合政策課	目的	集落と行政とのパイプ役となることで、集落が抱える課題を行政に繋ぐことができ、集落の安心感につながる。				
			概要	町職員を集落担当職員として配置し、集落と行政とのパイプ役になった。また、各種手続き等の支援を実施。				
			成果	各集落に職員が配置されていることで、行政との距離が近くなり、安心感につながっているとの評価を得ている。				
		地域振興係	問題	集落の会合が夜間や休日になることもあり、職員の負担になっているところもある。				
			対策	区長へ事業概要を説明し、制度を理解していただく。				
			事業費	0	0	0	0	-
04	地域おこし協力隊	総合政策課	目的	地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・PR等の支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行い、その地域への定住・定着を図る。				
			概要	都市地域から過疎地域等に住民票を移動し生活の拠点を移した者を、「地域おこし協力隊」として委嘱。				
			成果	田島地域に2人、伊南地域に1人の隊員を受け入れ、それぞれの課題に応じた活動を担った。年度途中で任期満了を迎えた隊員1名は起業し定住に繋がった。				
		地域振興係	問題	受入地域の活性化に繋がっているかを検証することが必要。				
			対策	隊員の活動管理と地域の目標に向けた取組と、隊員が定住に繋がるようサポートを継続していく。				
			事業費	9,507	9,507	15,547	15,547	-
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			39,270	18,830	48,935	27,325	-	-